



8月1日に開幕した後期シーズンも、あっという間に一カ月が過ぎました。中断期間を用いて、自分の短所を改善長所を伸ばすことに努めた選手たちは、一戦一戦を大切に戦っています。

また、6月に入団し、皆さんから大きなご声援をいただいた藤川球児投手は、後期シーズンもドッグスの一員として戦っています。

プロとして質の高いプレーを披露し、勝利という結果を積み上げることができるよう、チーム一丸となって最後まで頑張りますので、温かいご声援よろしくお願いします。

☆公式戦報告

8月8日に、町民総合運動場で愛媛マンダリンパイレーツを迎え、公式戦が開催され

ました。
この試合では、北海道の姉妹都市滝上町から、ドッグスの試合観戦にやってきてくれた小山内海人君・陸人君の兄弟が始球式をしてくれました。夏休みのいい思い出になったと思います。



また、会場には、越知町、佐川町、仁淀川町、日高村による仁淀川特産市の出店もありました。越知町からは居酒屋かどさんの牛すじカレーと、ねぎ丸さんのたこ焼きの販売がありました。

試合は、前期5勝を挙げて後期の活躍も期待される松本が、初回到大道の3点本塁打

を浴びるなど、7回を投げて5失点。攻撃陣は4回に西本、5回に中村の二塁打を起点に1点ずつ返しましたが、愛媛を追い上げることができず、2対6で敗れてしまいました。



☆新人団選手紹介

後期の開幕に合わせて、以下の四人の選手を補強しました。彼らの活躍にご期待ください。



全柱豆(ジョン・ジウウク)
韓国出身
右投げ右打ち
背番号43 投手

2009年にドッグスに在籍していました(当時の登録名はジョン・デギ)。独立リーグのことをよく知っている選手ですので、即戦力として期待しています。



アブレイユ
ドミニカ共和国出身
右投げ右打ち
背番号5 外野手

西武ライオンズで2年間プレーした経験を持っており、日本野球の理解と適応には問題なく、チェンとリンの抜けた穴を埋めてくれるでしょう。



尹文永(ユン・ムンヨン)
韓国出身
右投げ右打ち
背番号47 捕手

パワーを活かした力強いバットイングが魅力の選手です。明るく真面目な性格で、日本語もすっかり上達しています。



松井大樹(まつい・だいき)
兵庫県出身
右投げ右打ち
背番号15 投手

米国独立リーグでの経験を活かして、投手陣の強化に貢献してくれるでしょう。